

stories

広報 かわねほんちょう



特集

川根茶が

醸す

ひととき

この地域の特産品である「川根茶」
古くから受け継がれる伝統の技と、今に続く茶農家の情熱が
高い品質を生み、消費者の心に響きます
人と人の心をつなぐ川根茶
作る人にとっても、飲む人にとっても、
この町に、なくてはならない「誇り」です
特集4—13ページまで

2011

6

No.68

Proud!
Japan

東日本大震災の復興を支援しよう

ブラウド・ジャパン運動は、東日本大震災で被災した人々のために「私たちができることで支援しよう」と静岡県広報担当者有志が提唱した運動です。私たち一人一人の力は小さなものですが、みんなで力を合わせれば、きっと大きな力となり、被災地の人々を支えることにつながります。みんなで力を合わせて頑張ろう。そんな思いの輪は、全国市町村の広報紙などに広がっています。



開講式に臨む入学生たち。佐藤学長は千年の学校は誰もが先生であり、誰もが生徒と述べました。



法面上部に咲き誇るシバザクラを楽しむ3人。ゴールデンウィークには、大勢の来場者が訪れました。

this month
HighLight

今月の注目 **2**

地域を学ぶ千年の学校 入学生58人を迎え10期開講

開講から10年目を迎える千年の学校は4月23日、第10期開講式を山村開発センター大会議室で举行了。合併後では最多となる58人の学生が入学しました。

第1期開講から10年目を迎える千年の学校は4月23日、第10期開講式を山村開発センターで举行了。10期の入学生は総勢58人。合併後では、最多となる入学生を迎えました。

豊かな自然に囲まれ、先人たちの知恵や技によって成り立ってきた私たちの生活。狩猟、漁業、林業、農業といった生業と、そこから生まれたしきたりや文化、神事、祭祀に至るまで、古来から受け継がれた伝統が、この町の人々に息づいています。

千年の学校は人づくり、魅力づくり、活力づくりを基本とした「循環型地域づくり」を実践する本町ならではの講座。地域を学び、その魅力を知ること、この町で生きる誇りと自信をなくみず。

佐藤 公敏学長はあいさつの中で「今期は10年目という節目の年。千年の学校は原点に戻って活動を見直してみたい機会です。童謡のめだかの学校の歌詞の中に『誰が生徒か先生か：』とあるように、千年の学校は誰もが先生であり、誰もが生徒です。皆さんは、先人たちの苦勞に思

いをはせ、その思いを次の世代につなげてほしい。ぜひ楽しく学んでください」と入学に向けて述べました。

10期第1回の基礎講座は北営部会長（千年の学校運営部長）を講師に「千年の学校10年の歩み」をテーマとした講座を開講しました。北島さんはスライドを用いながら、古くから地域に根付く知恵や文化を再認識し、21世紀に向けて上流圏の歩むべき方向や新しい交流・人づくりを目指す千年の学校の基本理念について紹介しました。

歴史や文化を学び、これからを知る

長濱寛二郎さん（徳山）

「前を見ても未来は見えてこない。後ろを振り返ると、かえって、これからの生き方が見えてくる」。

過去の歴史や文化を学ぶことで、新しい未来を切り開いていくことが大切です。この千年の学校で、さまざまな体験や学習を通して、集った仲間たちと共に、交流しながら楽しく学んでいきたいと思ひます。



this month
HighLight

今月の注目 **1**

長島ダムに見事な絨毯 今年もシバザクラ咲き誇る

平成14年から取り組みが始まったシバザクラの植栽。シカの食害を乗り越え、再び姿を現したピンクのじゅうたんは、今年も見事に咲き誇り、来場者の目を楽しませました。

一面にピンク色のじゅうたんを敷いたかのような光景に誰もが目を奪われます。長島ダムの法面に、今年もシバザクラが咲き誇りました。一つ一つの株が昨年より一回り成長し、ピンク色に染まる面積が増え、色も濃くなったような印象を受けます。法面上半分は、ほぼ完全に株が定着したようです。

動物による「食害」対策も徹底されています。高さが2メートルほどもある柵（網）が、法面を囲むように設置されており、どこにも動物が入り込むすき間はありません。その柵を見ているだけで、どれほどの苦勞と努力の上に、シバザクラの美しさが成り立っているのかと考えさせられます。守り育てようという人々の熱意が、今の景観を形づくっています。

現地取材した4月21日は、平日とあつて人影はまばらでしたが、それでも数組の観光客が訪れていました。

この日出会ったのは小泉弘さん、小泉悦子さん、増田昌子さん。静岡市から訪れたという仲良し3人グループです。シバザクラについて感想を求めると「この近くにあるミツ

バツツジを見に来たついでに立ち寄りしました。昨年このシバザクラを見たんですが、まだ少しまばらな印象がありました。でも今年は、見事に咲きそろいましたね。本当にきれい。ピンクが鮮やかです」と法面に目をやりながら話してくれました。

法面下部に目を移すと、今年3月に地元の人たちなどが植栽したシバザクラが小さな花を咲かせていました。この法面全体が美しいピンク一色に染まるのも、そう遠い未来の話ではなさそうです。

静岡市から観光で訪れた（写真右から）

小泉弘さん、小泉悦子さん、増田昌子さん

去年も同じ時期に来て、このシバザクラを見ました。山々の色も、濃い緑から若芽の黄緑色までいろんな色があり、この風景を見ただけで心が洗われるような気がします。以前は、川根に行くという道が悪くて少し抵抗がありましたが、今では道も広くきれいになり、ずいぶん来やすくなりました。以前より近くなった印象です。



ここにも、一つの物語。広報かわねぼんちよう

川根茶が

醸す

ひととき

この地域の特産品である「川根茶」

古くから受け継がれる伝統の技と、

今に続く茶農家の思いが

高い品質を生み、消費者の心に響きます

リーフ茶の苦戦が叫ばれる昨今ですが

それでも各方面では「川根茶を守ろう」

「現状を打破しよう」という動きも数多く見られます

人と人の心をつなぐ川根茶

作る人にとっても、飲む人にとっても、

この町に、なくてはならない「誇り」です

今年も、茶園がもえぎ色に染まり

人々の活気があふれる季節を迎えました

健康を醸す

健康志向の高まりと共に

古くから、日常的に飲まれてきたお茶。近年ではその健康機能が科学的に明らかになりつつあります。下の成分表を見れば分かるのとおり、緑茶にはさまざまな栄養素が含まれており、その効能がいくつも実証されています。

古くは「不老長寿の仙薬」として親しまれた茶。現代では、健康志向の高まりを受け、身体を気遣う人たちの良きパートナーとして好まれていく飲料です。

緑茶、紅茶、ウーロン茶など、製造法によりさまざまな色や香り、または味に変化する茶は、その品種、栽培地、摘採時期、製造方法の違いによって含まれる成分が大きく異なります。また同じ緑茶であっても、一番茶は二、三番茶などに比べて、旨味成分のアミノ酸類を多く含み、苦味・

渋味成分のタンニンが少ない傾向にあります。

緑茶のさまざまな「効能」

緑茶は、多様な成分で構成されているため、体に与える効能（体に良い影響を与える効果）にも、さまざまなものがあります。

●生活習慣病の予防

「生活習慣病」とは、動脈硬化や高血圧など、普段の食生活のかたよりや運動不足などから起こる病気のこと。緑茶に含まれるカテキンは、この生活習慣病の原因となる脂肪や糖分、コレステロールなどの分解を手助けする作用があるといわれています。

●食中毒の予防

カテキンは殺菌力がとても高く、腸炎ビブリオ菌、O-157、毒素型ブドウ球菌などに対して有効であるといわれています。

●歯周病の予防

緑茶に含まれるフッ素やカテキンは、口の中で増える細菌の繁殖を抑える効果があり、虫歯や歯周病を予防します。さらに、緑茶の成分に含まれるフラボノイドには口臭を抑える働きがあります。

●老化防止

緑茶には、ビタミンCやビタミンEが豊富に含まれています。ビタミンCは、肌の弾力を保ったり、しみやそばかすの元になるメラニン色素の肌残りを防ぎます。また、ビタミンEは脂肪の酸化を抑え、老化を防ぐといわれています。

●ガン予防

お茶にはガンになった細胞の増殖を抑える働きがあるという研究結果があります。静岡県など、日常的に緑茶を飲む習慣が根付いている地域では、ガンによる死亡率が低いという報告もあります。

健康に良いと言われる緑茶。近年では、さまざまな「効能」が説明されつつあります

表1、2の説明

表1では、製品化されたお茶の葉に含まれる成分について説明している。この中で代表的なものは緑茶の渋味成分である「タンニン」だろう。このタンニンの一つであるカテキンには、さまざまな保健効果があることが近年広く知られるようになった。続いてアミノ酸（旨味成分）、たんぱく質、カフェイン、糖質などが緑茶に多く含まれる成分である。

これらに比べ微量ではあるが、健康維持に有効なビタミンA、B1、B2、C、Eが含まれている。茶種別のビタミン成分含有量は表2のとおりとなっている。

表1 ●各種茶の成分分析表（図説食品成分表新訂版）（茶100g当たりの％）

茶種・成分	タンニン	カフェイン	タンパク質 アミノ酸	脂質
煎茶	13	2.3	24	4.6
玉露	10	3.5	29.1	4.1
番茶	11	2	19.7	4.4
ほうじ茶	9.5	1.9	18.2	4.8
抹茶	10	3.2	30.7	5.3
釜炒り茶	13	2.5	24.2	3.5
ウーロン茶	12.5	2.4	19.4	2.8
紅茶	20	2.7	20.6	2.5

表2 ●各種茶のビタミン含量（図説食品成分表新訂版）（茶100g当たりのmg ※未測定）

茶種・成分	ビタミンA	ビタミンB1	ビタミンB2	ナイアシン	ビタミンC	ビタミンE
煎茶	7,200	0.35	1.40	4.0	250	65.4
玉露	12,000	0.30	1.16	6.0	110	※
番茶	7,800	0.25	1.40	5.4	150	※
ほうじ茶	6,700	0.10	0.82	5.6	44	※
抹茶	16,000	0.60	1.35	4.0	60	28.2
釜炒り茶	7,200	0.35	1.80	7.0	200	※
ウーロン茶	8,300	0.13	0.86	5.7	8	※
紅茶	500	0.10	0.80	10.0	0	0

学名カメリアシネンシス
製造方法で異なる製品に

茶の原料となる茶の木は、ツバキ科カメリア属に分類される永年性の常緑樹。植物学者クンツによって1887年、学名をカメリア・シネンシスと名付けられました。

茶は、一年の平均気温が13℃以上の比較的温暖な気候で生育します。また、年間降水量が1300mmから1400mm以上の弱酸性土壌の亜熱帯地方に多く分布しています。

茶の木を大別すると「中国種」と「アッサム種」に分けられます。緑茶の製造に適している中国種の特徴は、樹高が低く枝数が多いこと。また、葉は長さが4cm程度で小さく、葉質が硬いのが特徴です。

茶は製造方法によって、緑茶、ウーロン茶、紅茶など異なる製品になります。これは茶の発酵の有無によって、不発酵茶、半発酵茶、発酵茶に大別されることによります。日本で生産されるほとんどの茶は煎茶。摘み取った茶葉を加熱処理することで発酵させない「不発酵茶」です。日本全体の80％がこの煎茶です。

伝統を醸す

先人たちが築き上げた知恵、技術、今に続く情熱…

今日の「川根茶」ブランドは、そんな伝統によって支えられています

川根茶の源流に諸説あり

川根地域に茶が伝わったのは1200年代。聖一国師が静岡の足久保に蒔いた茶種が大井川上・中流域に伝わったのが最初であるといわれています。また1600年代に、伊久美村（島田市）の坂本藤吉翁が近江の国から持ち帰った優良種子が大井川中流域に広まったともいわれています。山深いこの地域では、農作物の収穫量は多く望めず、また猪や鹿などの被害にも苦しんでいました。茶は、獣害にあいにくいため、この地域に普及したと考えられています。江戸時代後半から幕末にかけて川根茶の製法は、釜炒から青製、そして宇治製へと変化していきました。横浜港の

開港時、川根茶は「外観を飾ることなく、色沢、香味、水色、蒸度、滋味にすぐれている」と商人に高く評価されました。

1885年、川根茶業組合が創設され、製茶競技会や茶業視察、製造法実習などの取り組みを進めることで川根茶は品質を高め、その名声を保ったといわれています。

同時期に生まれた故中村光四郎氏（1885年生まれ）は、手揉みの流派「川根揉切流」を創設。積極的に県内外へ指導に出向き、川根茶を全国に広めました。

高品質が川根茶の誇り

1900年代に入り、物価の上昇とともに茶業界も経営危機を迎えます。製茶機械による合理化・効率化をとるか、

それとも手摘み・手揉みによる品質の維持をとるか。川根地域は大きく揺れ動きました。1914年、川根茶業界は品質の高い川根茶を守り抜く姿勢を打ち出します。県下全域で製茶機械導入が拡大したこの時代。県全体で手摘み・手揉み茶が10割にまで減少したのに対し、川根地域では50割近くが手摘み・手揉みを守っていました。

太平洋戦争に突入した1940年代、食糧不足を補うため、多くの茶園が野菜畑などに姿を変えました。それでも熱意ある茶農家たちは、川根茶を守るために心血を注いだと伝えられています。

1950年代から70年代、川根茶業組合の再結成や北榛農協の誕生など茶業団体の再

編が進み、やぶきた種の普及促進が図られつつありました。機械化や共同工場の再編も進み、川根茶の収量はめざましく向上していきました。やがて、高い品質を保持するため「全国茶品評会」への

挑戦が始まりました。1950年、埼玉県で開催された第4回全国茶品評会で、川根茶は初の日本一を獲得。その後数多くの栄冠を積み重ね、川根茶の名声を全国に広め、確かなものにしていきました。

全国茶品評会への挑戦は、現在に続く茶農家、各種団体、町などの情熱の証です。先人たちが築き上げた礎に、多くの人の努力が積み重なり、今日の「川根茶」ブランドは創り上げられています。

可能性を醸す

現状を打破するため、ニーズの掘り起こしや販路の拡大など多方面で可能性を探る取り組みが進められています

世界に誇れる商品への挑戦「天空の茶産地 川根奥光」

本町とJA大井川農協がブランド化を進める「天空の茶産地 川根奥光」。川根地域の茶業活性化のため、生産者、JA大井川、経済連、行政（島田市、川根本町、県志太榛原農林事務所）が連携して取り組む「天空の茶産地を創る推進会議」が発案、商品化したお茶です。この川根奥光はこのほど、静岡県が進めるしずおか食セレクションの第1回認定商品に選ばれました。しずおか食セレクションとは、多彩で高品質な静岡県の農林水産物や加工食品の中から、世界に誇れる価値や特徴を備えた商品を厳

選して認定する基準のこと。県内特産物を戦略的にPRすることで「食の都」づくりを進め、県内産業の活性化を図る狙いで創設されたものです。今回33品目の申請があり、このうち20品目が認定。天空の茶産地川根奥光は、「標高500mの天空の茶産地で生産された川根の高級茶」として認定されました。



香りを楽しむという発想「フレーパーティー」という選択

本町と島田市の両商工会では「和モダン」をコンセプトに、地元産果実の香りを取り込んだ川根茶のフレーパーティーを開発しました。良質茶として知られる川根茶の伝

統や知名度を生かしつつ、香りの癒やし効果など現代人が注目する価値観にも配慮したもの。消費低迷や緑茶離れが進む中、少しでも川根茶の関口を広げ、

新たな販路開拓につなげていく方針です。完成した商品は、緑茶をベースに、ブルーベリー、ゆず、梅、バラの香りを取り入れた4種類。茶農家や茶商、商工、観光関係者で発足した推進チームが2年がかりで取り組みました。主なターゲットを首都圏の女性に絞り、家庭や職場で香りを楽しみながら気軽に味わってもらようティーバッグタイプのお茶となっています。

茶に添える「スイーツ」として、両市町の菓子工房がラスクやサブレ、大福などを開発。今後は土産やギフト商品としてセット販売したり、新たなフレーパーティーの開発にも挑戦していく方針です。



川根茶リサーチ 奥光の味はいかがですか？

町外の人には川根茶を飲んでどんな感想を持つか。奥光を試飲してもらいました

志村美幸さん（富士市）



のどを通る瞬間がすっきりさわやかで、すごく飲みやすかったです。普段、家で飲んでいるお茶より「嫌み」がないと思いました。二煎目は渋みを感じました。一煎目はお茶だけで、二煎目はお菓子などと一緒に楽しみたいです。

赤堀景介さん（菊川市）



一煎目をぬるめのお湯で入れると、まるやかな味わいがして、とろみのようなものを感じました。お茶の色もとても上品な色をしていると思います。二煎目からは、普段家で飲んでいるお茶に近く飲みやすい印象を受けました。

池田公子さん（牧之原市）



決して強くない渋みの中に、確かな甘みがありました。茶わんに注いだとき色が薄くて「味があるのか」と疑問に思いましたが、飲んでみたら素直にいいと感じました。お茶屋を営んでいる父、母にも飲ませたいと思います。

▼1930年代、大井川鐵道開通時の茶出荷の様子。輸送手段の確立は川根茶の発展に大きく貢献した。



茶摘みは利用者の皆さんが 主役になれる行事なんです



特別養護老人ホーム
あかいしの郷

森紀代志 施設長(千頭)

昨年の茶摘みに私も同行したんですが、利用者の皆さんの元気な表情に本当に驚かされました。

この川根地域には「新茶ときは医者か暇になる」という言葉があります。忙しくて医者にかかれぬのではなく、みんな活気が出て元気になるから「医者に行かなくなる」ということなんです。寝たきりの人がしゃきとして起き出すと言われるくらい、この町には川根茶が根付いているんです。

この時期、新茶の美しさを目で楽しみながら、茶工場からの良い香りに刺激されながら、町の雰囲気は川根茶一色になります。町の活気を感じますね。ほかの町では決して味わえない、この地域だからこそ文化なんです。

施設利用者の皆さんにとって、茶摘みという行為は、決して特別なことではありません。一年間のリズムがお茶中心の生活を送ってきた人たちです。

茶摘みは、利用者の皆さんが「主役」になれる行事です。皆さんが生き生きと体を動かして、自分のできることを実感して、喜びを感じてもらえる場。皆さんの生き生きとした表情を見られるのが、私たち職員にとって、何よりの喜びとなっています。



123 昨年実施した新茶まつり前の茶摘みには、大勢の施設利用者の皆さんが参加した。晴天のもと、約2時間の茶摘みを交代しながら楽しんだ。茶園のあちらこちらからは、元気な笑い声が聞こえ、中には茶摘み歌を口ずさむ人も。この場で摘んだお茶は製茶され、新茶まつりで利用者の皆さんに振る舞われた。「やっぱり新茶はうまいね」と好評だったという。

てしまうんですよ。茶畑を前にすると、みんなの目が輝くのが分かるんです。まるで競争のように、我先にと「びく」を持ち、茶畑の中に入っていく。普段は付き添いが必要とする人が、自分の足でしゃんと立って、熱心に茶摘みをしている。その横では茶摘み歌を口ずさんでいる人もいる。みんなが楽しんでる様子が伝わってくるんです。

**茶摘みする元気な姿
みんなに見せてあげたい**
正直に言うと不安もありました。日差しの下での作業は、水分補給に気を配る必要があります、熱中症の心配もあります。

昨年同行した森施設長は「僕なんかよりずっと摘むのが早い。とてもかなわないよ」と話していました。

職員がそろそろ一服しようとして投げかけると、「まだ早いよ」なんて、たしなめられることもしばしば。

「昔はね、雨降りでも朝早くからかつばを着て茶摘みに繰り出したもんだよ」なんて、しみじみ話してくれる人もいて……。つくづく、この町にはお茶が根付いているんだなあと実感するんですね。



特別養護老人ホームあかいしの郷

大嶋文枝 さん(水川) 介護士

「今年のお茶はどうかねえ」があいさつ代わりに茶摘みは、みんなの目を輝かせるんです

から。でも実際にやってみて、すぐに不安はなくなりました。みんなとても元気で生き生きとしていて、本当にやって良かったなあって思うんです。町の人たちに、その様子を見てほしいくらいですよ。時代は変わっても、川根茶に携わる「元気な姿」は、いつまでも変わらないんですね。

特別養護老人ホームあかいしの郷(徳山)では毎年、施設利用者による新茶の茶摘みを実施しています。これは、5月下旬に同施設で開く新茶まつりで振る舞う新茶を、施設利用者自らの手で摘んでもらおうという行事。長年茶摘みに携わってきた施設利用者にとって、何よりの励みとなっています。新茶まつりと茶摘みを発案した職員の大嶋文枝さんに、そのきっかけなどを聞きました。

あいさつ代わりに茶の話

新茶時期になると施設利用者の皆さんも、私たち職員も、話題がお茶一色に染まります。「そろそろ始まるね」「今年の出来はどうかねえ」なんて会話が、それこそあいさつ代わりに聞こえてきます。

そんな利用者の皆さんに、その年の新茶を味わってもらおうと、うちの茶園(大嶋園・水川)でとれた新茶を施設で振る舞うようになったんです。それがそもそもの始まり。平成17年頃のことでした。

次第に、新茶シーズンの雰囲気を出すため職員有志が茶娘の衣装を着たり、踊りを練習してちやつきり節を披露するようになり、今の形の「新茶まつり」へと発展したんです。

施設利用者の皆さんは、そ

の多くが若い頃から茶摘みに携わってきた人たち。川根茶と共に人生を歩んできた人たちであり、言ってみれば私たちの大先輩なんです。

この人たちが川根茶の伝統を受け継ぎ、努力して「今」につないでくれたからこそ、私たちが川根茶に携わっている。そういった感謝の気持ち、心のどこかにずっとあったんです。

この人たちに、何とか茶摘みをさせてあげられないかと考え、自宅の茶園を提供することを思いつきました。

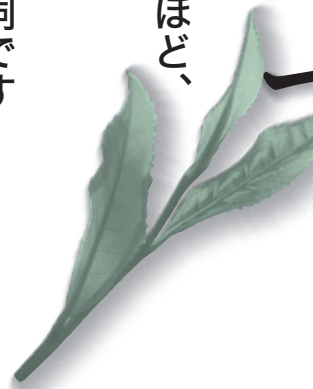
生き生きとした姿に驚く

毎年この茶摘みには20から30人くらいの方が参加してくれます。声をかけると「私もやりたい」という人が多いですね。実際に茶摘みに出かけると、職員はみんな驚い

昔から「この時期は医者がいらない」というほど、この町に根付き、町に活気をもたらし茶摘み機械が主流となりつつある現代ですが、それでも茶を摘む元気な姿は、この町の代名詞です

元気を醸す

かも





◀音戯の郷入り口にある売店では、無料でお茶しるこを振る舞った。このしるこは色が白く、ぱっと見は甘酒にも見える。ちょっとほかでは見たことがない珍しい印象。白あんベースにお茶が入っているという。口にした来場者は「とてもおいしい。白あんの味が利いている」「ほかでは見たことがない。甘くていい感じ」と、感想を話していた。



1



4



3



5



6

4力強い赤石太鼓の演奏が会場全体にこだまし、新茶シーズンを盛り上げた5音戯の郷館内には、フレーバーティーの試飲ブースが登場。4種類の香りがあり、どの来場者も一瞬どれにするか迷う。全種類試飲する人も6ベンチで休憩しながらステージを見つめる。その笑顔が楽しさを物語る

▶大道芸人が作ってくれたバルーンアート
の刀を、大喜びで振り回す男の子



2

1つきたてのお茶餅を手にする来場者。子どもにもお母さんにも大人気2闘茶会に挑戦中。大人顔負けの表情でお茶を試飲する子ども3手揉み保存会による新茶の手揉みブース。来場者に丁寧に手ほどきする保存会会員

初摘みされたもの。その日のうちに下準備を施し、一晩寝かせてありました。手揉みは午前9時過ぎから数時間にわたって続けられました。

午前11時に始まったイベントのオープニングセレモニーでは、来賓の板谷信町議会議長が「この町の特産品である川根茶、そして観光とを結び

つけ、外に向かって情報を発信していくことは、この町の将来にとって大切な取り組みです。今後も、本町の魅力をより多くの人に知ってもらうため、積極的に行動しましょう」と祝辞を贈りました。

会場脇では川根高校の生徒によるブラストバンド演奏がイ

サークル茶の葉の会員たちが振る舞った川根茶を使ったオリジナル料理が人気を呼んだ。写真はピーナッツであえた茶がらの「佃煮」を味わう参加者。「茶がらとは思えない」と舌鼓。

川根お茶街道推進協議会

川根茶の日イベント

平成23年4月17日

和を醸す

かも

新茶シーズン到来を告げる「川根茶の日」
川根茶の魅力を通して人々が触れ合う場

新茶シーズンの到来
「七十七夜」の記念日

川根茶の魅力を「より多くの人に実感してもらおう」と、川根お茶街道推進協議会※では平成18年、4月21日を「川根茶の日」と制定しました。お茶にちなんだ日と言え、十八夜がおなじみですが、茶農家の繁忙期と重なるため、七十七夜目（4月21日）としたもの。協議会では毎年、記念日直近の日曜日に「川根茶の日イベント」を開催し、新茶シーズン到来を町内外に広く発信。茶業振興や観光客誘致などを図っています。

今年は4月17日、奥大井音戯の郷を会場に、さまざまなイベントを繰り広げました。同日大井川鐵道では、イベントを記念したSL列車を運行。車両一両を貸し切り、イベント参加者80人を乗せて新金谷駅を出発。車内では茶娘にふんした女性が、川根茶を振る舞ったり、クイズを出題したりしながら、終点千頭駅へと向かいました。

音戯の郷では、午前8時半頃から会場準備が始まり、その一角では、手揉み保存会会員による新茶の手揉みが始まりました。この新茶は、16日に農林業センター（地名）で

ベントに花を添えます。さまざまな楽器が織りなすハーモニーに、来場者から大きな拍手が送られました。

会場に並ぶ川根茶に関連する各ブースでは、次第に呼び込みが始まりました。

茶業組合のおかみさんたちで組織する「サークル茶の葉」ブースには、川根茶を使ったアイデア料理が並び、来場者に無料で振る舞われました。素朴な味わいのさまざまな手作り料理。大人から子どもまで手が伸びています。そして、料理の脇にはレシピが添えられていました。これは、来場者が家に帰ってから川根茶料理を作り、味わって欲しいというサークル茶の葉の願いを形にしたもの。町外から訪れた女性は「茶がらがこんな風に生まれ変わるなんてびっくり。ぜひ家でも試したい」と、レシピを手にしました。

その横では手揉み保存会による新茶の手揉みが続いています。力を込めてお茶を揉む姿に来場者も興味津々。会員の手ほどきを受けながら、手揉みに熱中する来場者の姿も見られました。次ページへ

川根お茶街道推進協議会…川根茶産地の茶業関係者、行政、商工会、観光協会などで構成する川根茶の魅力を広くPRするための組織。

ここにも、一つの物語。
広報かわねほんちょう

フレーパーティーや闘茶会 川根茶で触れ合う時間

館内の喫茶コーナーでは、商工会職員が川根茶のフレーパーティーを無料で振る舞っています。ブルーベリー、ゆず、うめ、バラの4種類のお茶はどれも独特の香りや味。来場者は思い思いの茶を選び、香りを楽しみながら、ゆっくりと味わいました。

午後1時過ぎには、記念SL列車が千頭駅に到着し、大勢の観光客が会場につめかけました。出迎えるように始まった赤石太鼓。迫力ある太鼓の演奏が山肌にこだますると、会場内はふたたび盛り上



▲フレーパーティー試飲ブースを担当した商工会職員は「全体的にゆず、ブルーベリーのお茶が人気で、皆さん『おいしい』って言ってくれました。若い年代の人には、バラの香りが人気でした」と話していた。

がりを見せ始めます。

音戯の郷内の広場ではお茶餅つきを実施。杵と臼を使って餅をつく風習を知らない子どもには新鮮な光景。子どもたちは目をキラキラさせながら、杵を振るう大人に向かって「頑張れ」と声を上げていました。つき上がった餅は、きな粉をまぶして来場者に無料サービス。味は格別。あつという間になくなりました。

その隣では、茶業青年団が実施した「闘茶会」に大勢の参加者が集まりました。闘茶会は、5種類のお茶を飲み比べ、香りや味、見た目などから品種や銘柄を当てる競技です。初めて挑戦する人も多く、一口味わつては首をかしげる光景があちこちに見られました。大人顔負けの表情でお茶の飲み比べをする子どももいました。

今年で6回目を迎えた「川根茶の日イベント」。今回も町内外から大勢の来場者が訪れ、川根茶の魅力満喫しました。

それは同時に、川根茶に関わる人々との「触れ合い」を楽しむ時間でもありました。

川根茶業協同組合のおかみさんたちで構成する女性ならではの視点で川根茶の普及促進を図る

◀「サークル茶の葉」の皆さん

今回のイベントには、川根茶を使ったアイデア料理を出品し、皆さんに振る舞いました。川根風スプリングロール（春巻き）、うぐいすげんこつあめ、ミルクもち、茶がらの佃煮、俵おむすびなどを出品し、来場者の皆さんに好評でした。どれも家庭で手軽に作れる一品です。レシピを持ち帰った皆さんが、ご家庭でも川根茶料理を試してくれたらうれしいです。



Top Interview

川根茶と共に暮らす私たちだからこそ、茶どころ特有の文化を育てていきたい

私たちは川根茶の産地として、誇れる技術や実績を持っています。毎年開催される全国茶品評会でも上位入賞を繰返し、その品質の高さは内外から高い評価を受けています。

しかしながら、品質の高い茶を作る、出荷するという面は長けていますが、まだまだ「お茶を消費する文化」としては熟成が進んでいないのではないのでしょうか。これからは作るだけではなく、「お茶と共に暮らす」という文化の面も大切にしていきたい。そういった価値観を外に発信していくことが、将

来に向け必要になってくると思います。大井川に沿って、山の中腹にまで広がる茶園の風景は、外から訪れる人に大きな感動を与えるものです。茶どころにきたという実感を、訪問者に与えるのだそうです。

さまざまな取り組みや催しを通して、川根茶が持つ魅力、素晴らしさを内外に広めていくことが大切。この川根茶の日イベントもその一つです。

この町ならではの『茶どころ特有の文化』を、私たちの手で育てていきたいと考えています。



川根本町長 佐藤公敏

お茶で「日常」を取り戻す 心の安らぎを取り戻す

東日本大震災の復興支援に向かったボランティアの人によると、被災地の人は「温かいお茶を飲むことで、日常を取り戻したい」と言っていたそう。それを受け、川根本町では茶業協同組合などが中心となって、川根茶を現地に届けた。

後日、ボランティアの人は「お茶が避難所の人たちの良いコミュニケーションツールとなっています。また避難所に携わる行政、消防、医療関係の人の中にも被災した人が多くいますが、そうした人もお茶を飲んでリラックスしています」と話していたという。余震や原発の不安が消えない被災地。次第に物資は揃いつつあるようだが、心の休息はまだまだ訪れない。そんな中、川根茶が被災者の心には、ほんの少しでも安らぎの時間を提供することができたのなら、それは私たちにとって、これ以上ない喜びだ。

お茶は「健康」だけか？ 「文化」とは何だ？

あるテレビ番組で、県内産深蒸し茶の健康機能性を取り上げられ、たちまち大人気になったのは記憶に新しいところ。その市では、インターネットなどによる注文が殺到。販売店では、うれしい悲鳴を上げたという。

確かにお茶は「健康」に良いといわれ、さまざまな効能が解明されつつある。飲む以外にも、食品にしたり、薬品にしたりと、その可能性も近年では多岐にわたる。

しかし世の人々は、健康のためだけにお茶を飲むのだろうか。もちろんそういう人も多だろうが、お茶がもたらす効果は決してそれだけではないはずだ。

昔から、食事のお供として親しまれてきたお茶。あるときは客人をもてなし、仕事の合間には一服として、地域の会合の場にも登場する。日常生活のあらゆるところに「川根茶」が存在する。勉強

会を開く大人もいるし、学校で学習する子どもたちもいる。まさに「川根茶と共に暮らす文化」が、ここにある。

この町には川根茶がある これからも共にある

町の人に取材すると、よくこんな言葉が聞かれる。「川根茶がなくなったら、この町には何も残らない」。茶価の低迷、嗜好の多様化、産地間競争、後継者不足など、川根茶を取り巻く現状は厳しい。悲観的になってしまいうからこそ、つい口から出てしまう言葉なんだろう。

でもそうじゃない。「川根茶があるから、この町が成り立ってきた」のだ。先人たちが築き上げてきた努力と情熱の結晶とも言える川根茶は、今を生きる人々の手で守り育てながら、これからも、この町の人々と共に未来へと歩んでいく。

くつろぎや安らぎの時間すらお金を出して買う時代。川根茶が、私たちに与えてくれるものは何なのだろう。今晚あたり、家族みんなで考えてみるのもいいかもしれない。川根茶を味わいながら、ゆっくりと、ゆつたりと。終

川根茶が醸し出す 「安らぎの時間」が広がってゆく――

6月
 2011
 暮らしの
 カレンダー

役場本庁	【代表電話番号】	☎56-1111	総合支所ほか	【代表電話番号】	☎59-3111
	1F 税務課	☎56-2223		1F 商工観光課	☎58-7077
	福祉課	☎56-2224		管理室	☎58-7073
	地域包括支援センター	☎56-2225		住民生活室	☎58-7070
	生活健康課	☎56-2222		福祉介護室	☎58-7071
2F	建設課	☎56-2227	文化会館	産業建設室	☎58-7076
	出納室	☎56-2228		教育総務課	☎58-2555
	総務課	☎56-2220		生涯学習課	☎58-7080
	企画課	☎56-2221		文化会館	☎59-3106
	産業課	☎56-2226		本川根B&G海洋センター	☎59-3332
3F	議会事務局	☎56-2229		山村開発センター	☎56-2231

各種相談・お知らせ

- 行政相談
 6月8日☎ 9：00～11：30 文化会館
 【問】総務課☎(56)2220
 ●社会福祉協議会「よろず行政相談」
 6月8日☎ 9：00～11：30 文化会館
 ●社会福祉協議会「よろず相談」
 6月15日☎ 9：00～11：30 生活改善センター
 ●社会福祉協議会「法律相談」
 6月22日☎ 10：00～15：00 生活改善センター
 【問】社協本川根☎(59)2315 社協中川根☎(56)1872
 ●精神保健福祉社総合相談（精神保健、断酒など）
 6月14日☎ 藤枝市中部健康福祉センター 13：15受付
 6月22日☎ 藤枝市中部健康福祉センター 13：15受付（断酒会）
 ※要予約 中部健康福祉センター障害福祉課 ☎054（644）9279

やまびこ号のコース

【問】生涯学習課☎(58)7080

Aコース	着 発	地名集会所	西地名	塩 郷	下泉駅	下泉原	農協茶工場	南部小学校	高郷住宅	
		9:15	9:40	10:10	10:30	10:50	11:15	13:15	13:45	
		9:35	10:00	10:25	10:45	11:05	11:35	13:35	14:00	
Bコース	着 発	尾呂久保	田野口駅	上長尾集会所	八中集会所	中央小	高郷NTT	三共生コン		
		9:20	10:00	10:30	11:10	13:05	13:30	13:45		
		9:40	10:20	10:50	11:30	13:25	13:40	13:55		
Cコース	着 発	瀬平集会所	三津間集会所	久野脇集会所	平 谷	下長尾集会所	梅 高	原 山	久保尾	向井上
		9:15	9:40	10:10	10:40	10:55	11:15	13:30	13:55	14:25
		9:30	10:00	10:30	10:50	11:05	11:35	13:45	14:15	14:40
Dコース	着 発	水 川	田 代	上岸集会所	総合支所	町文化会館	本川根小	徳山防災センター	正 島	
		9:15	10:00	10:35	11:05	11:25	13:10	14:00	14:25	
		9:35	10:30	10:55	11:20	11:40	13:30	14:20	14:40	
Eコース	着 発	桑野山	寸又峡上駐車場	寸又峡公民館	やまびこ資料館	奥泉集会所	小井平			
		9:30	10:30	10:55	13:00	13:40	14:25			
		9:50	10:50	11:15	13:20	14:00	14:45			
Fコース	着 発	藤川西平	藤川保育園	藤川区事務所	崎平集会所	青部集会所	第一小	文 澤	寺町河内	小 竹
		9:15	9:35	10:00	10:30	10:55	13:05	13:50	14:10	14:30
		9:30	9:55	10:15	10:50	11:15	13:20	14:00	14:20	14:40



日・曜	健康・子育て支援など ※（ ）は受付時間	休日当番医	各施設の予定	やまびこ号	家族の予定
1 水			◆B & G海洋セ：プールオープン	Dコース	
2 木	◆あそびの教室 創造と生きがいの湯 9：30～11：30				
3 金	◆定例健康相談 千頭東区会館 9：30～11：30 ◆地区巡回健康相談 大谷地区集会所 13：30～15：30			Eコース	
4 土	平成24年4月採用 駿遠学園職員を募集します 児童指導員：若干名(35歳まで)昭和51年4月2日以降に生まれた人で学校教育法に基づく4年制大学で福祉系・教育系・心理系の学部、学科卒業、または卒業見込みの人。普通自動車免許。保育士：若干名(35歳まで)昭和51年4月2日以降に生まれた人で保育士資格を有する人または取得見込みで学校教育法に基づく短期大学以上を卒業、または卒業見込みの人。普通自動車免許 勤務形態：早番・日勤・遅番・当直・明けの交代制勤務 募集期間：6月1日☎～30日☎ 1次試験：7月24日☎ ※試験案内および申込書は駿遠学園で配布しています。 【問・申】駿遠学園（島田市福用112）☎（46）4376				
5 日		高木医院 島田市川根町身成3288-1 ☎0547-53-2006			
6 月			◆B & G海洋セ：休館 ◆文化会館：休館	Fコース	
7 火					
8 水	◆定例乳幼児相談 創造と生きがいの湯 9：30～11：30		◆B & G海洋セ：トレーニング講習会	Aコース	
9 木					
10 金	◆定例健康相談 山村開発センター 9：30～11：30 ◆地区巡回健康相談 田野口集会所 13：30～15：30			Bコース	
11 土	子育て支援ひだまり 子育て支援施設 ☎(57)2231 地名保育園(開放日)☎(56)0605				
12 日	6月2日☎ あそびの教室(親子ふれあい遊び・生きがいの湯) 6月9日☎ ふれあいデー(3世代交流 さつまのつる挿し) 6月15日☎ ふれあいわらべ歌遊び 6月23日☎ あそびの教室(親子運動遊びほか・開発センター) 6月30日☎ おたのしみ会・誕生会 【地名保育園開放：6／3、10、17、24】	本川根診療所 川根本町千頭1147-1 ☎0547-59-3811			
13 月			◆B & G海洋セ：休館 ◆文化会館：休館	Cコース	
14 火	◆子宮頸がん・乳がん検診 山村開発センター(9：15～11：00、13：00～13：30)				
15 水	◆小児科医健康相談 創造と生きがいの湯 14：00～16：00			Dコース	

休日当番医はこちらのホームページでご確認ください。
 ㈱榛原郡医師会HP <http://www.haibara-med.or.jp/>

子育て支援施設☎（57）2231 休館日：日、月、祝日

日・曜	健康・子育て支援など ※（ ）は受付時間	休日当番医	各施設の予定	やまびこ号	家族の予定
16 木					
17 金	◆ことばの相談（予約制） 山村開発センター 9：30～12：00			Eコース	
18 土					
19 日		平井医院 島田市金谷本町1945 ☎0547-46-2236	◆B & G海洋セ：休館 ◆文化会館：休館		
20 月			◆B & G海洋セ：休館 ◆文化会館：休館	Fコース	
21 火	◆榛原医師会特定健診・後期高齢者健診 奥泉集会所（13:15～14:00） ◆日本脳炎予防接種 山村開発センター（13：30～14：00）				
22 水	◆おじさんキッチン 文化会館 10：00～12：00 ◆1歳6ヵ月・3歳児健康診査 山村開発センター（12：30～13：00）	対象 県内居住の20歳以上の男女 定員 4人(書類、面接により選考) 任期 23年11月1日から2年間 受付 7月1日☎～29日☎ 【問・申】県男女共同参画課 ☎054（221）3363 男女共同参画会議委員募集		Aコース	
23 木	◆あそびの教室 山村開発センター 10：00～11：30 ◆子宮頸がん・乳がん検診 文化会館（9：15～11：00）				
24 金	◆定例健康相談 創造と生きがいの湯 9：30～11：30 ◆竹の子会 文化会館 9：45～14：00 ◆榛原医師会特定健診・後期高齢者健診 藤川集会所（13:15～14:00）			Bコース	
25 土					
26 日		上長尾診療所 川根本町上長尾915-5 ☎0547-56-1800			
27 月			◆B & G海洋セ：休館 ◆文化会館：休館	Cコース	
28 火	◆巡回発達相談 山村開発センター 10：00～15：00 ◆日本脳炎予防接種 文化会館（13：30～14：00）				
29 水	◆定例乳幼児相談 山村開発センター 9：30～11：30			Dコース	
30 木					

健康カレンダー・休日当番医・施設の予定などは、広報編集時の予定です。
 予告なく変更する場合があります。確認のうえお出かけください。

ここにも、一つの物語。
 広報かわねほんちょう

治山パトロールの実施と土砂災害防止月間の啓発 日頃の意識が「土砂災害」から命を守る

治山パトロールを実施

本格的な雨期の前に、土砂災害などを未然に防止するため、溪間・山腹にある治山施設や周辺の山林の状況についてパトロールを実施します。

パトロール実施期間中は、農林事務所職員や役場担当職員などが、実際に山林に立ち入って現況調査をします。周辺住民の皆さんのご理解、ご協力をお願いします。

・志太榛原農林事務所治山課
☎ 054 (644) 9245

土砂災害に注意して

土砂災害から命を守るためには日頃からの備えと、いざという時の落ち着いた行動が重要です。危険を察知し迅速に行動するため、次の3つの点に注意しましょう。

1 危険箇所と避難経路確認

日ごろから家の周りなどの危険箇所の状態に注意しておきましよう。また避難場所や安全な避難経路の確認も重要です。

2 土砂災害前兆現象に注意

土砂災害が発生する前には、次のような兆候が見られる場合があります。

①山鳴りや地鳴りがする②川の流れが急に濁り、流木が混ざる。また転石の音がする③雨が降り続けているのに川の水位が下がる

④小石がばらばら落ちてくる
⑤井戸水が濁る⑥斜面から水が噴き出す⑦地面に亀裂や段差ができるーなどに気が付いたら素早く避難してください。

3 激しい雨や長雨に警戒を

雨は1時間に20mm以上、または降り始めから100mm以上になったら要注意。テレビ・ラジオの気象情報に注意しましょう。土砂災害危険箇所は県のホームページで確認できます。

<http://sabougis.pref.shizuoka.jp/>



建設課 ☎ 562227

ふるさとを思う真心を届けます

応援したい心を形に「ふるさと納税」

住民税の一部を寄付

ふるさと納税制度は、住民税の一部（原則として1割程度）を、自分が応援したいと思っている市町村に「寄付」という形で財政的に支援をする制度です。生まれ育った町はもちろんのこと、実際に訪れたことのない町であっても、応援したいという意思があれば、どの市町村にでも支援することができます。

企画課 ☎ (56) 2221

ふるさと納税として寄付をする、現在納めている住民税のおよそ1割を上限として、住民税と所得税が減税されます。

ふるさと納税は、ふるさとを思う納税者の皆さんの心を形にした制度です。本町には、豊かな自然、息づく伝統文化、人の温もりがあります。

ぜひ、皆さんのご親戚や友人、知人の方々に本制度をご紹介ください。手続きなどの詳細は、町ホームページをご覧ください。か、企画課までお問い合わせください。

●平成22年度ふるさと納税者

匿名希望様（藤枝市）、匿名希望様（南伊豆町）、渡邊哲也様（名古屋）、森賢一様（焼津市）、増田道直様（富山市）、匿名希望様（静岡市）、伊藤千佳子様（島田市）、諸田芳紀様（藤枝市）

計8人

※氏名の公表を了承された人のみ氏名を紹介しています。なお金額については公表しません。

若い内からの対策が必要

本町では静岡県と共催して、子宮頸がん予防ワクチン接種対象の年代の人および保護者、一般住民を対象に「子宮頸がん予防健康講演会」を開催します。

我が国では20から39歳までの若い女性の子宮がんが増えており、特に30歳代の子宮頸がんの死亡者数は急激に増えているのが現状です。

本町は、将来の子宮頸がん発症を効果的に予防するため、できるだけ若い年代からの予防対策が必要であると考え、全国に先駆けて子宮頸がん予防ワクチン接種事業に取り組んでおり、平成23年度も検診事業と並行して実施していきます。

中学生、高校生相当年齢を始めたとするワクチン接種対象の人は、子宮頸がん予防ワクチンの特徴や有効性などを理解し、子宮頸がん発症を予防するための学習の機会としてください。講演会では予防ワクチンの話

対象者および保護者、一般住民を対象に

子宮頸がん予防健康講演会を開きます

日時	6月3日 総合支所	6月17日 山村開発センター
時間	午後7時30分～9時 受付：午後7時～7時30分	午後7時30分～9時 受付：午後7時～7時30分
会場	役場総合支所2階会議室	山村開発センター2階大会議室
講師	J A 静岡厚生連静岡厚生病院 産婦人科 中山毅医師	J A 静岡厚生連静岡厚生病院 産婦人科 宮野奈緒美医師
テーマ	病気は治す時代から、予防する時代に！ 女性のからだと特有の病気について	女性の健康を守るために 子宮頸がんの予防をしましょう

だけではなく、子宮頸がんから大切な命や子宮を守る話や更年期症状などに関する話など、誰にも役立つ内容が盛り込まれる予定です。

2会場で開きますので、皆さんお誘い合わせの上、都合の良い会場で聴講してください。

生活健康課 ☎ (56) 2222

本町へのふるさと納税は、
次の5項目のまちづくりに活用されます

- ①癒しの森林浴 清流の里づくり
- ②にぎわう町 みんなのふる里づくり
- ③地域で育む地域の宝 未来創生千年の人づくり
- ④世界にも目を向けよう 「川根」の元気づくり
- ⑤テーマは特定しないで町の活性化に生かす

農地転用の受付期間は6月1日から30日、11月1日から30日まで
農地転用には申請が必要。所有者の皆さん忘れずに

農用地区域とは

町がおおよそ10年間を見通して、農用地として利用すべき土地に設定する区域のこと。町が策定する農業振興地域整備計画の中で、農用地利用計画として定めることで区域は設定されます。農用地区域からの除外には次の4つの要件を満たす必要があります。

1 農用地区域以外の土地では代替すべき土地がないこと

2 農用地の集団化や農作業の効率化など、農用地区域の利用に支障がないこと

3 農用地区域内の土地改良施設のもつ機能に支障を及ぼすおそれがないこと

4 土地基盤整備事業完了後8年を経過していること

ただしこの4つの要件を満たす場合でも「担い手に対する農用地の利用集積に支障を及ぼすおそれがある場合」は、農用地区域からの除外はできません。

無断転用は違反です

農地を無断で転用した場合や転用許可にかかる事業計画どおりに転用していない場合には、農地法に違反することとなります。この場合、工事の中止や原状回復などの命令がなされる場合があります。

また、3年以下の懲役や300万円以下の罰金など罰則の適用もあります。

本年度の受付期間は

農用地区域変更申請受付期間は年2回あり、6月と11月のそれぞれ1カ月間が受付期間となります。今年の受付期間は次のとおりです。

1 6月1日（水）～30日（木）
2 11月1日（火）～30日（水）

農用地区域や除外申請の手続きなど、詳細は産業課までお問い合わせください。

農用地区域の除外手続きスケジュール

1 変更事由の発生、農用地区域の除外申請

農用地区域内の農地について転用を希望する場合は、役場に農用地区域除外の申請をします（6月・11月）。

2 農業振興地域整備対策促進協議会の開催

町は、協議会で提出された申請について協議し、農業振興地域整備計画変更案を作成します（7月・12月）。

3 公告・縦覧

町は、作成した農用地利用計画変更案を公告し、その後30日間縦覧します。

4 県知事への承認申請

町は、計画縦覧後15日間の異議申立期間内に申し出がなければ、県知事から農用地利用計画の変更案についての承認を受けます。

5 農業振興地域整備計画の公告・縦覧

町は承認を受けた後、地域住民に対し農業振興地域整備計画の変更を知らせるための公告をします。

6 除外する旨の通知

町は、農業振興地域整備計画の変更を公告する際、申請者に申請地を農用地区域から除外する旨を通知します。このあと申請者は町農業委員会に対して、農地転用許可申請をし、県知事の許可を受け、初めて農地を転用することができます。

東日本大震災の復興を支援するため

各宿泊施設で特別宿泊プランを設定

宿泊料の一部を被災地へ

本町まちづくり観光協会では、県観光協会、県ホテル旅館生活衛生同業組合と連携して「がんばろう東日本！ふじのくにゴー！キャンペーン」と銘打ち、東日本大震災義援金付きの特別宿泊プランを設定しました。ご利用料金から、一人当たり（大人料金500円を義援金として

被災地へ寄付します。

プランを設定しているホテル、旅館、民宿は表のとおりです。お子さん（小学生以下）の料金は大人料金の6割となります。

キャンペーン期間

4月11日（月）～7月22日（金）

問い合わせ

宿泊プランの詳細については、本町まちづくり観光協会までお問い合わせください。

本町まちづくり観光協会 ☎（59）2719

心の「杖」や「車いす」に

本町地域包括支援センターでは4月下旬から5月上旬にかけて、町内中学2年生を対象に「認知症サポーター養成講座」を開きました。

認知症について、どのような心構えで向き合えばいいのか、サポーターにはどういった役割があるのかなど、池本祐子保健師が解説したり、社会福祉協議会が用意した認知症DVDを見たりしながら学びました。

池本保健師は「人は誰でも、尊厳を持ち自分らしく生きたいものです。しかし認知症の理解不足がその人の尊厳を奪ってしまう可能性があります。一番大事なのは『周囲の理解』です。皆さんが、正しい知識を持ち、支える手立てを知ること、認知症の人の『心の杖』になることができます。家族や近所の人たちが、認知症の人にとっての『杖』や『車いす』のような存在になることができれば、本人



中川根中学校コモンスペースで開かれた第1回講座。

どのような心構えが必要なのかを学んだ
認知症サポーター養成講座を開講

地域包括支援センター ☎（56）22225

産業課 ☎（56）22226



地震災害などによる事故を防ぐため
重油タンクなどの防油堤設置に補助

法人や個人で所有する茶工場などに設置されている重油タンクが、地震などにより転倒した場合、タンク内の燃料が外にもれ、火災の危険が高まったり、周辺の環境に悪影響を及ぼしたりする可能性があります。

こういった事故を防止するため、新たに「防油堤」を設置する法人や個人に対して、町では補助を開始しました。

限度額は、防油堤の設置に必要な経費に対して3分の1（10

万円）が上限です。

補助の詳細については総務課地域支援室 ☎（56）2220または総合支所管理室 ☎（58）7073までお問い合わせください。

防油堤とは…燃料タンクを設置する際に基礎と一緒につくる囲い。地震などにより燃料タンクの亀裂や配管の破損などで燃料油がもれても、囲い中にたまり外部に流れ出ない構造のもの。左写真のコンクリートの部分。

総務課 ☎（56）2220

区 名	氏 名（敬称略）	区 名	氏 名（敬称略）
接 岨	望 月 泰 典	坂 京	中 本 勝 之
大 間	前 川 幸 一	洗富小幡	中澤恵市郎
奥 泉	岩 田 利 文	藤 川	川 崎 好 和
大 谷	井 林 正 樹	水 川	榊 原 准 司
沢 間	大 村 彰	上 長 尾	太 田 起 博
桑 野 山	岩 田 幸 夫	高 郷	山 本 眞 一
平 栗	杉 山 壽 一	八 中	小 澤 明
寺 馬	中 村 勝	梅 高	中 村 等
千頭西	木 村 宜 史	下 長 尾	小 玉 英 明
千頭東	中 野 光 治	瀬 平	藤 田 眞 琴
小長井	柴 勝 彦	久 保 尾	吉 平 弘 和
上 岸	佐 藤 進	久 野 脇	寺 西 勤
前 山	山 本 彦 明	地 名	中 島 明 男
田 代	坂 本 陽 俊	下 泉	大 城 實
柳 三	鳥 澤 一 夫	吉町河内	森 下 一 淑
崎 平	棚 森 貢	田 野 口	鈴 木 秀 樹
青 部	杉 本 忠 雄	徳 山	澤 口 浩 忠

地区と行政を橋渡しします
23年度の区長が決定

本年度第1回の区長連絡会は4月14日、本庁会議室で開催され、34人の新区長に委嘱書が交付されました。

同会長には澤口浩忠さん（徳山区長）が、副会長には佐藤進さん（上野区長）、中島明男さん（地名区長）がそれぞれ選出されました。

今年1年間、地域の舵取り役として、また行政との橋渡し役としてご活躍ください。



総務課 ☎（56）2220

寄付金は「川根本町水と森の環境保全基金」へ お日様ぽかぽか基金（^{22年}度分）を町へ

榊神田組 KANDA-Gではこのほど、環境保全・温暖化防止のために取り組んでいる「お日様ぽかぽか基金」の積立金36,966円（22年度分）を町に寄付しました。この基金は同社が推進する太陽光システムやオール電化システムなど自然に優しいシステムの普及によって積み立てられたもので「子どもたちがいつまでも笑顔を絶やさない、忘れない、そんな環境の良い本町でありたい」という願いが込められています。基金は4月28日、神田優一社長から佐藤公敏町長へ直接手渡されました。



認識と理解を深めるための活動をしています。

ご存じですか 身体障害者相談員 知的障害者相談員

本町では身体障害者相談員2人および知的障害者相談員2人に相談業務などを委託しています。地域活動の推進を図ることや福祉の向上に関する相談に応じて必要な指導をし、障害者に対する町民の認識と理解を深めるために活動します。

なお相談員の任期は、平成23年4月から25年3月までの2年間となっています。

●川根本町身体障害者相談員

長島吉次 田野口862 ☎（56）1369
山本信之 元藤川652-1 ☎（57）2101

●川根本町知的障害相談員

坂本強 青部356 ☎（59）2409
藤中仁 下長尾2196 ☎（56）0069

福祉課 ☎（56）2224

実践（達成）者の報告が続々届いています。

健やかウォーキングカード達成者を紹介

健康増進を目的に作成した「川根本町健やかウォーキングカード」。続々と達成者情報が届いています。掲載を承諾された人を紹介します（敬称略）。

まだカードの交付を受けていない人は、この機会にご活用ください。

地 区	実践者	目標歩数・時間 （一日当たり）	180日間合計 歩数・時間	保健委員
田代	五 條 秀 雄	17,000歩	3,194,303歩	神谷敬子
奥泉	神 谷 三 男	10,000歩	1,743,822歩	大森富子
青部	澤 谷 み ほ	50分	129時間40分	下嶋映子
田野口	小川二三夫	1時間30分	255時間45分	中村和江
久保尾	松 本 貞 子	10,000歩	1,055,546歩	水口富佐江
接岨	筑 地 順 子	3,000歩	837,200歩	大石文江
桑野山	柚 本 金 一	4,000歩	813,500歩	中村晴江

生活健康課 ☎（56）2222

温暖化防止に一役。家庭の節電、省エネに。

広がり見せる「緑のカーテン」

平成19年度より地球温暖化対策の一環として進めている「緑のカーテン」推進事業。この事業に毎年協力してくださる中部電力㈱大井川電力センターより、本年度もアサガオとゴーヤの種を提供していただきました。配布希望があった地区や学校には6月頃より配布しますのでご協力ください。

また、アサガオやゴーヤの種は役場と総合支所の窓口でも配布しています。ぜひご家庭でも緑のカーテンを試してみてください。



企画課 ☎（56）2221

生涯学習のひろば

教育委員会生涯学習課

☎(58)7080

誇りと活気と個性あふれる古里を目指して

生涯学習推進協議会開催・地域で取り組む生涯学習について協議



●生涯学習地区推進員（敬称略）

会長：山下初（地名）、副会長：市川由明（洗富小幡）、勝山早苗（下泉）

接岨・大間	村松 明、佐藤重治
奥泉・大谷	芦沢哲哉、小村勝雄
沢間・桑野山	松岡義夫、久保野富士雄
千頭西・寺馬	木村政子、高嶋 章
千頭東	中村行吉、村松鉄廣
小長井6・平栗	内沼良晴、筑地秀昭
小長井7・洗富小幡	坂本光代、中澤恵一郎
田代・柳三	神谷 勝、鳥澤昭裕
上岸・前山・坂京	中森康行、山本茂樹、千澤利通
崎 平	竹野 康、澤畑光晴
青 部	益井直美、森永祐司
藤 川	小田康利、西村初枝
徳 山	栗原栄志、小田切早織
水 川	山下和幸、大井 茂
田野口	中田安明、和田昭宏
上長尾	鈴木信子、神谷晴治
高 郷	小玉明夫、酒井睦巳
八 中	小澤弘敬、山下良子
梅 高	池田博之、春澤秀則
下長尾	宮崎義兼、北原徳博
瀬 平	山本政司、柳原義六
久保尾	藤本親秀、杉本道生
下 泉	氣田 修、斎藤 衛
壱町河内	入屋繁夫
久野脇	坂本政司、諸田信夫
地 名	山下 初、森下正章

生涯学習推進協議会は4月21日、山村開発センター会議室で開かれ、各地区の推進員や諸団体の代表者など約55人が出席しました。

会では、本年度の新規委員の委嘱式のあと、「地域で取り組む生涯学習」について協議をしました。

本年度の生涯学習テーマは「地域の魅力を生かして、誇り・活気・個性溢れるふさとづくりをめざして」。このテーマに向けて、各地区では事業に取り組んでいます。

子どもから大人までたくさんの人が、楽しい時間を過ごし、地域の良さを再発見したり、人の和が深まったりしていくことが期待されています。

それぞれの地区で計画し、開催される生涯学習事業に、皆さんの参加と協力をお願いします。



他社購入のお車でも、全力を尽くして一般整備、板金、オプション部品取り付けなどに取り組みます。ぜひご利用ください。 サービス部長 寺西

川根自動車株式会社

川根本町上長尾869-2 ☎0547 (56) 0150

ここにも、一つの物語。
広報かわねほんちょう

通学合宿の開催団体を募集

通学合宿とは、小学生を対象として地域の宿泊可能な施設（例：地区集会所など）で、学年縦割り集団での2泊3日以上のご共同生活することをいいます。昼間は学校で普段どおりに生活し、放課後から宿泊、朝の登校まで3日間を一緒に過ごします。子供会やスポーツ少年団、PTAなど、開催希望団体を募集しています。興味のある団体関係者は、教育委員会にご連絡をお願いします。

すこやか大学が記念文集を製作

すこやか大学（70歳以上の町民対象）では昨年、「小学生と戦争の話をしよう」をテーマに町内小学6年生と交流学習を開催。この学習を記念した文集を製作しました。戦争を知らない世代に、平和や命の尊さを伝え、今後の国際平和を考える一助になることを願っています。

- 5日** 家庭教育学級開講式、合同研修会
16日 むつみ学級開講式 第1回学習会
18日 ふるさと発見団開講式

今月の町民ギャラリー展示

❶春を撮る

森下英夫さん（桑野山）

❷保育園って楽しいね！

（三ツ星保育園園児の作品・写真展）

❸榛原郡内むし歯予防デーポスター展

今月の文化会館ロビー展示

❶1年間の思い出写真展

中村猪三夫さん（藤川）

❷奥大井の石ころ&ウッドクラフト展

氣田一良さん（下泉）

❸榛原郡内むし歯予防デーポスター展



小学校4、5年生を対象に「海の子山の子交流教室」の参加者を募集します。焼津市と本町の子どもたちが、焼津の海と本町の山の大自然の中で活動し、2年間にわたって交流を深めます。

新しい友達をつくるチャンス。ご応募お待ちしております。

海の体験（焼津市）

8月25日（木）～26日（金） 1泊2日

山の体験（川根本町）

来年5月下旬予定 1泊2日

対象 町内の小学4・5年生。

海と山の体験両方に参加可能な子。募集定員は20人です。

※応募者多数の場合は公開抽選により参加者を決定します。

申込方法 参加申込書は、後日配布します。参加希望者は、学校または教育委員会にお申し込みください。



みんなで楽しもう！

小学校4・5年生を対象として焼津と本町の大自然の中で活動海の子・山の子交流教室の参加者を募集しています

☆6月の商品情報☆

ヤマビルキラー液剤

1ℓ/本—100㎡（散布面積）
¥2,400（税込価格）

《環境に優しいヤマビル用殺ヒル剤》ほかの昆虫・ミミズ・植物には影響がありません。

スプレータイプ ★ヤマビルファイター（忌避剤）500cc ¥3,600—/135cc ¥1,080— ★ヤマビルジェット（殺ヒル剤）180cc ¥720—

農機具の購入・修理・改造など、お気軽にご相談ください。地域のお店だからこそ、ていねいに分かりやすく、迅速に対応いたします！

前田機材

川根本町上長尾795-1
I P 電話 ☎050-3363-2252
☎56-0006 ☎56-0009

地デジに関する相談は
デジサポ静岡へ

☎054(333)5700

デジタルテレビ受信のお手伝い
デジサポ 静岡

茶園広告ガイドライン 美しい景観を守るため

本庁企画課

「牧之原の茶園地域および静岡空港周辺の屋外広告についてのガイドライン」は3月11日、県と近隣市町の共同で策定されました。現在は空港周辺の「モデル地域」でのみ実施していますが、美しい茶園景観が広がる本町でも参考になる内容です。簡単に紹介します。

提案1 周囲の景観に配慮しましょう

●全体の眺望に配慮しましょう

茶園や大井川など、素晴らしい眺望を阻害しないよう配慮を。

●茶園にはお茶の広告が似合います

茶園に屋外広告物を設置する場合、お茶に関連するものやイメージさせるデザインは景観に調和します。

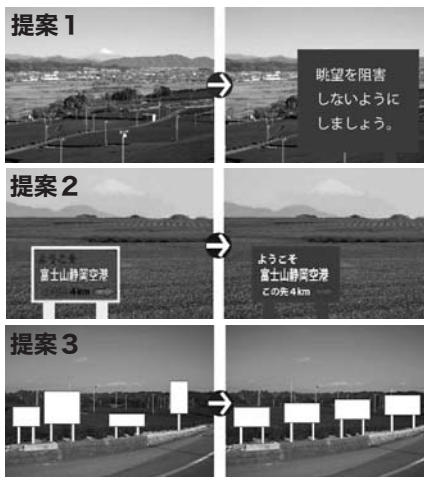
提案2 色彩に配慮しましょう

●茶園に派手な色彩は似合いません

茶園に設置する屋外広告物は、色数を減らし周囲との調和を。

●緑や白を基調とした広告が似合う

景観との調和を大切にしたい屋外広告物は多くの人に好感を持たれます。緑や白を基調に黒・紺・茶などは茶園景観に調和します。



提案3 統一感をもたせましょう

●揃えましょう・合わせましょう

屋外広告物を近接して掲示する場合、「形態」「高さ」をそろえ、また「表示バランス」を合わせると情報が読み取りやすくなります。

●おもてと裏の「形」「大きさ」を統一

おもてとうらの形や大きさを統一して、茶園景観を壊さないよう配慮しましょう。

【問】本庁企画課 ☎（56）2221

経済的な理由で地デジ 移行できない人を支援

総務省地デジチューナー支援実施センター

総務省では、経済的な理由で地上デジタル放送に移行することができない世帯に対して支援していますが、今回その対象を「NHK放送受信料全額免除世帯」に加えて「市町村民税非課税世帯」に拡大します。

新たな支援対象は、まだ地上デジタル放送に対応できていない世帯で「世帯全員が市町村民税非課税の措置を受けている世帯」が対象。なお、支援を受けるにはNHKとの放送受信契約が必要ですが、まだ契約が住んでいない場合は、支援申し込み以降に速やかに契約してください。

受けられる支援の内容は、簡易なチューナー（1台）を無償で給付（配送）します。またその設置方法や操作方法を電話でサポートします。

申込方法は、申込書に必要事項を記入し、必要書類を添付して総務省地デジチューナー支援実施センターに送付してください。申込書はインターネット、電話などで取り寄せてください。申し込みには「世帯全員が記載された住民票の写し」「世帯全員分の市町村民税非課税証明書」が必要です。

【問】総務省地デジチューナー支援実施

センター ☎0570（023）724

※NHK放送受信料全額免除世帯への支援については、総務省地デジチューナー支援実施センターまでお電話ください。☎0570（033）840

起訴してくれない事件 検察審査会に相談して

静岡検察審査会事務局

交通事故、詐欺、おどしなどの犯罪被害にあい、警察や検察庁に訴えたが、検察官がその事件を起訴してくれない。このような不満を持っている人は検察審査会にご相談ください。相談や申し立ての費用はかかりません。秘密は堅く守られます。検察審査会は、選挙権がある国民からくじで選んだ11人の審査員が審査を実施します。

検察審査会では、本制度をドラマ形式で紹介するDVDを貸し出ししています。希望する人は、静岡検察審査会事務局までお問い合わせください。

【問】静岡検察審査会事務局 ☎054(252)6111
※DVD貸出希望は ☎054(252)6112

DVは絶対に許さない 防止法の施行から10年

静岡地方裁判所事務局

配偶者からの暴力の防止および被害者の保護に関する法律（DV防止法）が施行され、まもなく満10年になります。配偶者暴力に関する保護命令制度を利用し、22年12月までに裁判所に申し立てられた保護命令事件は約2万3,100件、発令された事件は約1万8,300件となっています。

保護命令手続は、申立が容易で発令までの期間が短い利用しやすい手続きです。詳細は裁判所ウェブサイト <http://www.courts.go.jp/> からご覧になれます。

電波はルールを守って 正しく利用しましょう

総務省東海総合通信局

不法無線局により、テレビ・ラジオや警察・消防・防災行政無線などのように国民の生活や生命、財産を守るため重要な役割を果たす無線通信に、さまざまな電波妨害が発生しています。

これら妨害の多くは、総務大臣の免許を受けていない「不法無線局」が発射する電波が原因でトラックやダンプなどの車両に多く設置されています。

不法無線局は「不法市民ラジオ」「不法アマチュア無線」「不法パーソナル無線」が大半ですが、最近では外国製無線機「FRS、GMRS、UHF-CB」などを持ち込む例も増えています。

不法市民ラジオ…

ハイパワーで電波を出すため「テレビ・ラジオ」ばかりではなく「各種電子機器（OA機器や家電製品など）」に誤動作を発生させ、社会活動、市民生活に大きな影響を与えています。

不法アマチュア無線…

本来使用できない周波数で電波を出すため「消防・救急無線」「警察無線」「鉄道無線」などに混信妨害を与え、救急情報の錯綜や列車運行の遅延などを引き起こす事例が発生しています。

不法パーソナル無線…

本来使用できない周波数で電波を出

すため「地域防災無線」「携帯電話」「業務用無線」などに深刻な混信や妨害を与えています。

このため総務省では、毎年6月1日から10日を「電波利用環境保護周知啓発強化期間」と定め、電波法令の周知啓発と違反の未然防止を図っています。

【問】総務省東海総合通信局

不法無線局の相談は

➡ ☎052（971）9107へ

テレビなど受信障害の相談は

➡ ☎052（971）9148へ

狩猟免許試験予備講習 静岡市で開催 7月18日

本庁産業課

平成23年度の狩猟免許試験予備講習会を開催します。対象者はぜひ参加してください。

日時 7月18日（祝）

午前9時50分～午後4時

場所 静岡労政会館ホール6階

（静岡市葵区黒金町5-1）

内容 法令講義、鳥獣の知識と判別、銃器の講義、網・わな講義、受験の心得、質疑など

申込期間 6月1日（水）～30日（木）

費用 7,000円（テキスト、弁当代などを含む）

主催 （社）静岡県猟友会

【問・申】本庁産業課 ☎（56）2226

今年もやります！町民有志の夏祭り

第5回 やっちゃん祭



8月13日（土）午後5時～

高郷河川敷多目的広場

ステージパフォーマンスは、今年は町からの助成を受け、さらにパワーアップしてお送りします！

毎年好評のバザーも出店数が増えています。実行委員会によるバザーのほか、地元・各種グループなどに加え、上長尾地区有志からもバザー参加希望をいただきました。

当日は、東日本大震災における義援金活動も検討しています。

スタッフ募集…スタッフを7月末まで募集しています。当日だけ・準備だけなどどんな形でも結構です。一緒に楽しい汗を流しましょう。

出店者募集…出店していただける人は、7月18日までにご連絡ください。

主催：夏祭り実行委員会 共催：NPO法人かわね来風
協賛：高郷区・商工会第7支部 協力：川根本町

つれづれなるままに 編集後記

▼シバザクラを見に長島ダムへ。平日だったのでもいらないだるうと思いついて、現地を歩いてみると、道の上のよい小泉さん夫妻と増田さん。気さくにインタビュに答えてくれた。感謝。

▼先月号裏表紙に掲載したブラウド・ジャパン運動。マリークの上に添えた文章は、震災後、岩手に住む友人が僕にアドバイスしてくれた内容に基づいて書いている。「災害後に絶対必要になるのは移動手段。そしてガソリンだよ。道が復旧しても移動できないと何もできないから。災害で身も心も疲れ果てている時に、ガソリンスタンドに5時間も並んでごらん。どうかなってしまふ。買い占めるのではありません。こまめな給油。僕は一日盛りでも減ったら入れます。あと、日常生活で当たり前に使う『めがね』なんかも一つ余分に買ったよ。」

友人は今、農業関係の仕事をしている。農作物の風評被害に備え、信頼性の確保と情報発信の準備に奮闘する毎日だ。小笠原聡

鍼灸按摩マッサージ指圧治療院（出張専門）

<http://crestviria.eshizuoka.jp/>

鍼灸按摩マッサージ指圧師

<http://crestviria.hamazo.tv/>

宮下 実華

☎090—6764—0555（直通）

受付時間：午前9時～午後5時

島田市川根町笹間渡602-135

川根本町の人口

平成23年5月1日現在

世帯数	3,060	世帯（+11）	【41】	出生	6人	【0】
総人口	8,395	人（-10）	【71】	死亡	14人	【0】
男性	4,104	人（-4）	【17】	転入	39人	【1】
女性	4,291	人（-6）	【54】	転出	41人	【1】

※（ ）内は前月比、【 】内は外国人数、右欄は今月中の異動 ※外国人の数を含む

今月の納期

◆町県民税・第1期分

納期限は6月30日です。口座振替の人は6月30日に引き落とされます。残高の確認をお願いします。

税務課 ☎（56）2223

1歳になったばかりのお友達を紹介 生まれてくれてありがとう



松下結南ちゃん

父：芳樹・母：陽子

ゆっちゃん、1歳のお誕生日おめでとう。
あなたが生まれて、毎日がより幸せになりました。
ありがとう。
これからも楽しい思い出をたくさん作っていきましょうね。

H22・5・7生 柳三



小林嶺くん

父：知宏・母：由美

りょう、お誕生日おめでとう！3人目でゆっくり子育て…と思っていたのに何もかも早く、あっという間に走らなっちゃったね。
お兄ちゃんたちを一生懸命追いかける後ろ姿がかわいいです。これからも、お兄ちゃんたちといっぱい遊んで、元気に大きくなあれ！

H22・5・12生 地名

みんなの笑顔が、
まちを
元気にするよ😊

1歳を迎えるお子さんのかわいい笑顔を紹介しています。毎月対象となるご家庭に、案内通知を送付しています。

Birthday

出生・婚姻・おくやみ 戸籍の窓辺

お誕生おめでとう				ご結婚おめでとう			
地区	氏名	性別	保護者	地区	氏名	前住所	
奥代	山本茂夫	男	洋充	奥代	山本茂夫	奥代	
澤村	悦夫	男	和久	澤村	悦夫	澤村	
西村	美雄	女	貴好	西村	美雄	西村	
小長井	大村晃雅	男	雄太	小長井	大村晃雅	小長井	
上長尾	鈴木愛莉	女	智彦	上長尾	鈴木愛莉	上長尾	
地名	芦澤美斗	男	直紀	地名	芦澤美斗	地名	
徳山	長谷川芽美	女	直紀	徳山	長谷川芽美	徳山	
中川英史				中川英史		中川英史	
佐藤弓子				佐藤弓子		佐藤弓子	
中川英史				中川英史		中川英史	
柴田友紀乃				柴田友紀乃		柴田友紀乃	
奥代	山本茂夫	男	洋充	奥代	山本茂夫	奥代	
澤村	悦夫	男	和久	澤村	悦夫	澤村	
西村	美雄	女	貴好	西村	美雄	西村	
小長井	大村晃雅	男	雄太	小長井	大村晃雅	小長井	
上長尾	鈴木愛莉	女	智彦	上長尾	鈴木愛莉	上長尾	
地名	芦澤美斗	男	直紀	地名	芦澤美斗	地名	
徳山	長谷川芽美	女	直紀	徳山	長谷川芽美	徳山	
中川英史				中川英史		中川英史	
佐藤弓子				佐藤弓子		佐藤弓子	
中川英史				中川英史		中川英史	
柴田友紀乃				柴田友紀乃		柴田友紀乃	

family registration

お詫び ●広報5月号20ページの「町民と議員が意見交換『町議と語る会に50人集う』」の記事中、太田起博さんの地区が高郷となっていました。正しくは「上長尾」です。申し訳ありませんでした ●くらしのカレンダーの「やまびこ号の運行日程」に一部誤りがありました ●役場職員配置表「いやしの里診療所」の正しい電話番号は☎(59) 2102です。申し訳ありません。お詫びして訂正いたします。 広報担当

眼科患者さん無料送迎いたします。

ご近所から、当院まで送迎車にて無料送迎いたします。
ご予約は電話にてお願いします。
(当院に初めて受診される方もご利用いただけます)

島田眼科クリニック

住所：島田市日之出町3-9
島田駅から徒歩1分
☎0547-37-0431
診療時間：午前9時～12時、午後2時～6時
(休診日：水曜日、日曜日、祝日)

川根高等学校の「今」を紹介する 学校レポーターズコラム

遠足を通して得ることができた「自信」

「単なる観光」が 遠足の目的ではない

川根高校では、長い間遠足は実施されていませんでした。しかし、生徒会を中心に遠足の復活を学校に要望。本年度、遠足の復活が実現しました。記念すべき第1回の目的地は横浜市。生徒会・遠足担当の私が企画運営を任されることになりました。



任された当初は、何をどうしたら良いのか全く分からず、困ってしまいました。ただ「単なる観光」で終わらせないために、生徒が班ごとに行動し、与えられたミッションをクリアしていくという企画をたてました。しかし、ミッションを考えるといつても、これがまた難しく、本当にこなすことができたのか、お金はかかりすぎないかなど、考慮すべき点が多く大変な思いをしました。それでも同じ生徒会員の助けなどもあり、内容を決定することができました。課題の出し方も工夫を凝らしました。あたかも極秘任務を与えられたスパイ映画のように、マフィアに変装した自分が課題を読み上げるなど、生徒たちがその気になる演出を心がけました。

不安な気持ちは やがて自信に変わった

本町に暮らしている私にとって、横浜のような都会はとて新鮮な場所でした。本町も横浜も観光地ですが人の量が大幅に違います。「本町もこれだけ人を呼ぶことができたなら、活気があふれて楽しくなりそうなの…」と考えるながら過ごしました。

今回の横浜遠足、結果的にはうまくいきましたが、当日の強風によって課題の一部が実行できなかったり、プリントに書いてある場所と実際の場所に食い違いがあったりと、ちらほらと反省点も見つかりました。



遠足を通して一つ自信がついたと話す長嶋勁さん

生かしてもらえたらと思います。この遠足を通して、私は一つ自信ができました。実施する前はとても不安でしたが、終わってしまえばよかった満足感を得られ、苦労したけれど成功して良かったという気持ちになりました。随所で私を助けてくれた皆さん、本当にありがとうございます。

川根高等学校 3年 長嶋 勁

column

迅速 丁寧に
お茶の仕上げ加工袋詰めいたします

茶新坂本園

川根本町上岸110 ☎0547-59-2155

墓石・燈籠・各種石材加工

藤田石材店

川根本町上長尾861-35 ☎・FAX0547-56-1177
http://www.citydo.com/sp/0547-56-1177

提案授業では、1年3組の数学1の授業を公開。どの教師も、教育委員会関係者も、興味深そうに各グループを見学しました。

「壁を取り払う工夫を」

東京大学大学院教育学研究科 佐藤学教授

授業を見学してまず思ったのは、教師と生徒がとても良い関係にあるということ。どの子も自然体で、積極的な姿勢が見えました。先生の指導力のたまものです。先生が無駄なことを話していなかったのもいい。最近の若い先生は無駄なことをしゃべり過ぎる傾向が見えますから。ただ、ずっと教壇の向こうに立って話すのではなく、どんどん生徒の列の中に入り込んで、生徒の間で話しかけるのいいと思います。教壇という壁を取り払う工夫をしてみてください。

普段から授業内容を研究することが教師の成長につながります。

授業風景や講演会で学ぶ 中高一貫教育の研修会を開催

川根高校で開かれた川根地区連携型中高一貫教育・中高合同研修会。川根高校で日常的に実施されている授業を公開し、その内容から学ぶ教師のための研修です。今回は、東京大学の佐藤教授を招いての講演会も同時開催しました。

this month
HighLight
3
今月の注目

川根高等学校では4月21日、川根地区連携型中高一貫教育の第1回中高合同研修会を開催し、連携する中学校(川根中、中川根中、本川根中)の教師や近隣小学校の教師、県・町の教育委員会関係者など約70人が参加しました。

この中高一貫教育連携校を中心とした研修会は、教師が学ぶ場。川根高校で実施される授業風景を見学したり、有識者を招いた講演会を開いたりと年2回開催しています。

今回は提案授業として、1年3組18人の数学1の授業を公開しました。会場となった管理棟社会科教室では、授業を受ける生徒たちが「コの字型」に机を配置。教室の後方で、他校の教師らが見学する形で授業を進めました。

数学1で習う実数と小数の特徴などについて、生徒数人でグループを組んで討議し、それぞれ導き出された解答を代表者が発表しました。

その模様を他校の教師らが、自由に移動しながら見学しました。生徒が繰り返す話し合いに興味津々の教師たちは時折、身を乗りだしながら見守っています。中には生徒に質問を投げかけたり、アドバイスを送ったりする教師の姿もありました。

午後1時半からは校舎に併設されるセミナーハウスに移動し、東京大学大学院教育学研究科の佐藤学教授による講演会(および提案授業の講評)を開きました。

佐藤教授は、先に実施された提案授業について「こういった授業内容の研究は、日常的に実施できたらその方がいい。特別授業の中でやってあまり意味はありません。普段実施している授業を研究して改善につなげていくことこそ、教師の成長につながるんです」と話し、受講した教師たちは真剣な表情でメモをとっていました。

川根高校の河原崎全校長は「当地域の中高一貫教育は本年度で10年目を迎えます。これまでの努力が実を結び、成果が上がっている面が多くあります。しかしその反面、新たな課題も見えてきているという現状もあります。今後、この研修会が形骸化してしまわないよう、皆さんに役立つ内容を企画し共に学んでいきたい」と話していました。

